



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月31日

上場会社名 株式会社鶴弥 上場取引所 東・名
 コード番号 5386 URL <https://www.try110.com>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 鶴見 哲
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理本部担当（氏名） 満田 勝己 (TEL) 0569-29-7311
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,896	17.2	95	962.1	269	576.7	184	633.8
2024年3月期第1四半期	1,617	△6.4	9	—	39	—	25	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	24.07	—
2024年3月期第1四半期	3.28	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	15,898	12,053	75.8
2024年3月期	15,843	11,891	75.1

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 12,053百万円 2024年3月期 11,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	3.00	—	2.00	5.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	5.00	—	4.50	9.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,430	6.5	10	△86.6	200	34.2	130	32.2	16.98
通期	7,000	9.9	110	6.4	370	85.1	240	88.5	31.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期1Q	7,767,800株	2024年3月期	7,767,800株
2025年3月期1Q	112,916株	2024年3月期	112,916株
2025年3月期1Q	7,654,884株	2024年3月期1Q	7,654,884株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、賃上げによる所得環境やインバウンド需要により回復基調とされる一方、歴史的な円安、資源・エネルギーコストの上昇、金利上昇や各種物価上昇による実質個人消費の鈍化など先行き不安定な状況が続いております。

また、当業界におきましては、当社の業績に影響する持家着工戸数が前年同四半期比で約5%の減少となり、前四半期会計期間と比較すると減少幅は縮小しましたが、コロナ以前の水準と比較しますと約30%の減少となっております。注文住宅を中心とした粘土瓦の需要は引き続き厳しい環境にあります。

このような経営環境のもと、当社では、2024年4月26日に同年7月1日からの製品価格の改定を告知させていただいた結果、製品価格改定前の駆け込み需要が発生し、売上高につきましては前年同四半期比17.2%増の1,896百万円となりました。

なお、住宅のトレンドとして勾配の緩い屋根の需要が増えており、さらに、気象の変化により大雨や集中豪雨などが増加傾向にあることから、屋根材により高い防水性が求められてきております。このため、2024年9月1日に主力製品のひとつである「防災J形瓦 エース」のすべてのカラーバリエーションで緩勾配対応とする製品改良を行い、さらなる販売拡大を図って参ります。

一方、損益面につきましては、前述の各種物価上昇の影響から、原材料費（粘土・釉薬）、運送費、消耗品費や修繕費（鋼材価格）、燃料費等幅広くコストを押し上げました。このため、販売量に応じた柔軟な生産体制、人員の適正配置やエネルギー利用の最適化といった生産性向上に引き続き取り組んだものの、単位当たり製造原価は増加となりました。しかしながら、次の展開としてAI技術を活用した粘土瓦の外観自動選別の実用化を図る等、今後も自助努力を続けて参ります。

この結果、当第1四半期累計期間における売上原価率は、前年同四半期比2.2ポイント減の73.4%となり、売上総利益は前年同四半期比27.9%増の504百万円となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、売上高増加に伴う諸経費の増加に加え、各種物価上昇が影響し、前年同四半期比6.0%増の408百万円となりました。

また、営業外収益で受取保険金139百万円を計上しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,896百万円（前年同四半期比17.2%増）、営業利益95百万円（前年同四半期比962.1%増）、経常利益269百万円（前年同四半期比576.7%増）、四半期純利益184百万円（前年同四半期比633.8%増）の増収増益となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の資産につきましては、商品及び製品の減少200百万円（前事業年度末比21.4%減）等ありますが、受取手形及び売掛金の増加254百万円（前事業年度末比18.8%増）等により、15,898百万円（前事業年度末比0.3%増）となりました。

負債につきましては、電子記録債務の減少201百万円（前事業年度末比23.9%減）等により3,845百万円（前事業年度末比2.7%減）となりました。

純資産につきましては、当期純損益額の増加184百万円等により12,053百万円（前事業年度末比1.4%増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて19百万円増加し、1,658百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は、46百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ208百万円の減少）。

営業活動による資金の増加要因としては、主に税引前四半期純利益269百万円、減価償却費45百万円及び棚卸資産の減少額188百万円等によるものです。

一方、営業活動による資金の減少要因としては、主に売上債権の増加額254百万円及び仕入債務の減少額183百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は、11百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ85百万円の減少）。

投資活動による資金の減少要因としては、固定資産の取得による支出11百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は、14百万円となりました（前年同四半期累計期間は14百万円の支出）。

財務活動による資金の減少要因としては、配当金の支払額14百万円によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間においては、売上高・利益ともに前年同四半期を大きく上回りましたが、生産設備の定期メンテナンスに加え、2024年7月1日実施の製品価格改定の駆け込み需要の反動減が想定されることから、現時点で2024年4月26日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を据え置くこととし、今後、業績予想の修正等が必要となった場合には速やかに公表します。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,650,385	1,670,150
受取手形及び売掛金	1,356,378	1,610,818
商品及び製品	1,036,567	835,778
仕掛品	59,638	67,705
原材料及び貯蔵品	156,982	160,842
その他	24,375	18,253
貸倒引当金	△8,617	△11,440
流動資産合計	4,275,710	4,352,109
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,106,384	9,106,384
その他(純額)	1,403,083	1,388,248
有形固定資産合計	10,509,467	10,494,633
無形固定資産	35,288	38,073
投資その他の資産	1,023,237	1,014,166
固定資産合計	11,567,994	11,546,873
資産合計	15,843,704	15,898,982

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	327,792	351,862
電子記録債務	842,537	641,044
短期借入金	1,500,000	1,500,000
未払法人税等	60,008	49,069
賞与引当金	150,311	68,760
その他	458,542	581,095
流動負債合計	3,339,191	3,191,831
固定負債		
退職給付引当金	196,606	191,779
役員退職慰労引当金	306,767	309,030
その他	109,455	153,167
固定負債合計	612,828	653,976
負債合計	3,952,020	3,845,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	6,388,872	6,557,783
自己株式	△53,434	△53,434
株主資本合計	11,446,763	11,615,675
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	444,920	437,499
評価・換算差額等合計	444,920	437,499
純資産合計	11,891,683	12,053,174
負債純資産合計	15,843,704	15,898,982

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	1,617,881	1,896,417
売上原価	1,223,156	1,391,754
売上総利益	394,724	504,662
販売費及び一般管理費	385,693	408,740
営業利益	9,031	95,922
営業外収益		
受取利息	1	10
受取配当金	8,156	9,669
受取保険金	103	139,351
その他	30,116	34,921
営業外収益合計	38,377	183,953
営業外費用		
支払利息	1,238	1,660
工場休止に伴う諸費用	1,360	4,502
不動産賃貸費用	3,233	3,261
その他	1,782	1,147
営業外費用合計	7,613	10,571
経常利益	39,795	269,304
税引前四半期純利益	39,795	269,304
法人税、住民税及び事業税	2,478	38,194
法人税等調整額	12,211	46,888
法人税等合計	14,689	85,083
四半期純利益	25,105	184,221

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	39,795	269,304
減価償却費	47,241	45,480
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,735	2,823
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△62,058	△81,551
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,196	△4,827
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	247	2,263
受取利息及び受取配当金	△8,158	△9,679
支払利息	1,238	1,660
受取保険金	△103	△139,351
売上債権の増減額 (△は増加)	280,959	△254,440
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△145,173	188,861
仕入債務の増減額 (△は減少)	76,071	△183,229
その他	32,386	101,110
小計	255,514	△61,577
利息及び配当金の受取額	8,158	9,671
保険金の受取額	103	139,351
利息の支払額	△2,588	△3,216
法人税等の支払額	△6,223	△38,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	254,964	46,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△97,500	△11,588
その他	430	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,070	△11,588
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△14,578	△14,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,578	△14,659
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	143,315	19,765
現金及び現金同等物の期首残高	1,171,585	1,638,385
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,314,901	1,658,150

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。